



1 明科南認定こども園『安曇野の日』 10月7日(水)

安曇野市では、若い世代・子育て世代に選ばれるまちづくりを目指す「価値創出プロジェクト」の一環として、公立認定こども園・幼稚園の園児を対象に、安曇野の豊かな食材を活用した特別給食を提供する「安曇野の日」を実施しています。TOCO-TONの趣旨からも、園児の様子を参観すると共に、園から小・中・高へとつながる「食育」や「地域との繋がり」を共有するための貴重な機会です。



最初に、誕生日会が行われました。誕生月(10月)の園児がステージに上がり、歌を歌ったり、先生からインタビューを受けたり、誕生日カードをもらったりしました。園児の可愛らしさに、参観者は皆、笑顔で拍手を送りました。

安曇野市教育長さんは、自作のパネルシアターで、当日の給食献立で使われている安曇野の食材を紹介しました。園児は、1つずつ貼り出される食材に、「米・ニジマス・鶏・たまご・えのき・玉ねぎ・サツマイモ・りんご・イチゴ・・・!!」と、元気よく答えていました。



続いて、食にまつわり、栄養士さん・地産地消コーディネーターさん・生産者さんが、体を元気にしてくれる安曇野の食材の素晴らしさ等についてお話されました。地域の恵みや、生産者さんへの感謝の気持ちを育む食育の時間になりました。お話の後は、それぞれの教室に分かれて、特別メニューの給食を園児と一緒に食べました。園児と楽しく語らいながら、安曇野の豊かな食材を活用した美味しい給食をいただきました。



2 明北小3年総合『明科の竹を使って竹串作りに挑戦！』 10月13日(火)



3年生は、外部講師（ちくりんず）にご指導いただき、竹を切って『竹串作り』に挑戦しました。竹巻きパン焼きに使う竹をのこぎりで切り、更にナタと小刀を使って、竹串を作りました。のこぎりを持つのも、小刀を握るのも初めての子が多かったですが、協力し合いながら、怪我なく作業を終えることができました。

子どもたちは、竹から作った道具を使って行う『たき火パン作り』を計画しています。道具も自分たちで作ることを通して、楽しみが一層広がっています。



3 明科中総合あやめタイム『プロジェクト型全校縦割り探究』 10月8日(木)

「グループ「交通手段をさらなる高みへ！」は、外部講師（安曇野市政策経営課）を招き、公共交通に関わる話や、安曇野市オンデマンド交通の話を聞きました。生徒から「デマンド交通は、自宅からでもよいのか？」「台風とか大雨でも利用できるか？」「ドア to ドア方式とはどういうニュアンスの言葉か？」など質問があり、話を膨らめながら答えていただきました。

次に、グループごとに考えた「おすすめ観光コース」について全体に向けて発表・共有し、講師からはアドバイスをいただきました。ルートや時間のよさや課題、デマンド交通活用の可否など、更なる追究への見通しが持てたのではないかと思います。

